

# 山流シルバー

第 88 号 平成 21 年 10 月 15 日

発 行 社団法人 流山市シルバー人材センター

会 長 初野 正夫

〒270-0114 流山市東初石 3-103-18

TEL 04-7155-3669

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

E-mail : [nagareyama@sjc.ne.jp](mailto:nagareyama@sjc.ne.jp)

# 10

## 「会員証」と「就業用名札」を発行します

会員証と就業用名札を発行する議案が、第6回理事会において可決しました。今回は、この二つについて概要をご説明します。

会員証を発行する目的は、必要に応じて身分を証明することにより、発注者（家庭・企業・公共団体）や市民の皆様から信頼をいただくことです。また、就業用名札を発行する目的は、それを携帯する人間が当センターの会員であることを明らかにすると共に、会員が就業時又は就業途上で事故（急病や怪我など）に遭った場合、居合わせた方による救援等をし易くするためです。

会員証の見本を下に示します。原則として、各項目は会員台帳から事務局が入力します。

また、就業用名札の見本も下に示します。就業用名札には重要な個人情報を含んでいますので、各項目は会員ご自身で記入して下さい。なお、おもて面の右欄下段には会員の苗字のみを大きく記入して下さい。苗字が最前面になるように三つ折りに畳んで携帯します。

会員証への写真の取り込み方法や、会員証及び就業用名札の携帯方法など、より詳細な説明については会報11月号の折り込みとしてお届けします。

会員皆様への交付開始は、平成22年4月1日を予定しています。

<おもて面>	<b>会 員 証 (見本)</b>	<うら面>
<p><b>会員証</b> 第 855 号</p> <p>氏 名 小林 富二男 昭和 16年3月5日生 電 話 04-7154-8172 住 所 270-0102 流山市こうのす台 1 0 7 9 - 9</p> <p>上記の者は当シルバー人材センターの会員であることを証明する。 平成21年9月16日 発行者 社団法人 流山市シルバー人材センター TEL 04-7155-3669</p>		<p style="text-align: center;">注 意</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>この会員証の記載事項は訂正しないこと。訂正したものは、無効とする。</li> <li>この会員証を他人に貸与したり、又は譲渡してはならない。</li> <li>この会員証を紛失したときは、直ちに発行者に届出なければならない。</li> <li>この会員証は、当シルバー人材センター会員の資格を有しなくなった場合はすみやかに返却すること。</li> <li>仕事につくときは必ず持参して、必要ときは提出しなければならない。</li> <li>そのほかの会員証の取扱いに関しては、当シルバー人材センターの定めるところによる。</li> </ol>

<おもて面>	<b>就業用名札 (見本)</b>	<うら面>
<p>住 所 流山市</p> <p>職 業 種 別 _____</p> <p>TEL _____</p> <p>TEL _____</p> <p>(社) 流山市シルバー人材センター 流山市 豊利6-3-10 電話 04-7155-3669</p>	<p>就業中の事故に関して</p> <p>1. 亡がした場合は、①医師の診断書をつけてください。この場合、各員の健康保険証を提出していただくことになります。</p> <p>2. 保険料が支払われる場合</p> <p>①センターが受け付け仕事を会員が行っているとき及び ②仕事に関する事故（通常の業務）のケガ ③とセンターの都合で参加及びその就業時のケガ はセンターの都合に申請申請及び自費との就業時のケガ センターの都合により、仕事の就業し、下付は、 資料等の準備・準備のため医師の診断書が及びその 就業時のケガ</p> <p>※就業時のケガは通常の就業に起因するケガに限定されます。</p>	<p>センターの仕事で事故に遭ったときは 病院の方にこれを見せましょう 医療機関の方々へ</p> <p>1. 労災にされない適用事業 シルバー人材センターは、就業開始の日から適用 される事業で、労災（業務上）に起因する 事故の発生をセンターで請負い又は、委託により受け、 その仕事をセンターに管理している会員（委託労働者）が</p> <p>死傷を防止し、心と身を守ります。 センターと会員、会員と仕事の注文の間に雇用関係 がないシステムとなっていることが労災保険法適用を成 めらなくてはなりません。会員は各自の健康保険法により保 険をうけることを、シルバー人材センターに勤務者保険 （健康保険）を定めることを確認してください。</p> <p style="text-align: center;">見 本</p> <p style="text-align: center;">(会員の苗字を記入)</p>

ヒヤツとした あの瞬間を忘れるな

## 活動報告

## 理事会

『平成21年度 第6回理事会開催』 <議題と内容> 9月7日(月)

- ①流山市自転車駐車場指定管理者応募内容について⇒9月1日に指定申請書を提出済み、9月30日にプレゼンテーションの予定、10月末に決定されるとの報告があった。
- ②除草就業会員業務規程の制定について⇒除草就業会員として必要な業務規程が承認された。(平成21年10月1日から施行)
- ③植栽就業会員の配分金見直し(増額)について⇒試用期間満了会員及びグループ長に推薦された会員の配分金の増額が承認された。
- ④平成22年度異動対象者について⇒5・6年以上就労の異動対象者40名が承認された。
- ⑤職群・地区班長の選任について⇒病氣療養及び転居のため、2名の後任班長が承認された。
- ⑥会員証の発行について⇒記載内容の個人情報について議論され原案とおりに承認された。
- ⑦県シ連指導員による安全・適正就業巡回指導結果について⇒8月25日、当シルバーセンターにて指導を受けた内容について報告があった。(会長他6名が出席)
- ⑧新入会員及び退会会員の承認について⇒8月の新入会員15名 退会会員2名が承認された。
- ⑨センター事業運営状況(月次報告)について⇒7月分の計数及び7月迄の予算実績対比が報告された。
- ⑩各委員会等(新設プロジェクトチームを含む)の活動報告について⇒事業運営推進委員会：指定管理者応募、市民まつり参加の準備、シニアワークプログラム等の計画報告・11月14日のボランティア活動(ゴミゼロ運動)の承認。適正就業委員会：未就業会員に対するアンケート・高齢会員懇談会の返信状況報告。安全就業対策委員会：安全標語応募者16名に記念品の授与。
- ⑪会員互助会の活動報告について ⇒運動会(10月12日)の役割発表・同好会に対する助成基準の改定、親睦旅行(11月17日～18日)の説明があった。
- ⑫その他⇒担当理事から：8月31日の館長会議の報告。植木手入れ講習会計画の報告。家事援助講習会計画の報告。事務局から：平成22年度の要望提出予定・流山市国保運営推進委員会の委員に加藤副会長が再任・関東ブロック会議の件・国体ボランティアの件・独自事業駒木農園の代替地(八木北)に対して対応の準備等、報告があった。(富田秀之・記)

## 委員会



『就業開拓推進プロジェクトチーム会議』 9月10日(木)開催。

- ①シルバー人材センターを市域住民の皆さんにPRするため、**11月3日の「市民まつり」にシルバーとして参加する事を決めました。**当日はブースを借りて、役員全員で活動することになりましたので、来場された方は是非覗いてみて下さい。② 会員の就業場所拡大のため、以前設けられていた業務担当を事務局に復活させるなど、組織強化を図るための調査検討を開始する事にしました。(早川鉞幸・記)

『事業運営推進委員会』10月1日(木)開催。

- (1)流山市自転車駐車場の指定管理者に関する市へのヒアリング結果、今後の日程などについて(2)市民まつり参加のための事前準備について(3)会員証の発行、リーフレットの作成について(4)ボランティア活動の実施について(5)イトーヨーカドー職群班長任命について(6)市民農園について(7)受注先へのアンケートの実施など検討・協議を行いました。(石野目進・記)

安全を心でいつもパトロール

## 委員会

### 『適正就業委員会：第2回超傘寿会員懇談会』

9月21日(月・敬老の日)適正就業委員会では、80歳以上の先輩会員にセンター2階会議室にご参集頂き、超傘寿会を開催しました。これは昨年につき2回目でしたが、初参加4名の方を含め7名の方に参加頂きました。懇談会は盛会で、就業場所に於けるグループ内の人間関係・自主事業に対する要望・安全就業上の問題点・強力な就業開拓推進の要望など多数の意見・要望が出ました。意見交換では、シルバーの基本姿勢について会長をはじめ関係者から説明を行ないました。当日出された意見・要望等は当委員会の今後の活動の中で大いに活かす方針です。(早川鉞幸・記)

### 『安全就業対策委員会』

#### 『ヒヤリ・ハット体験』募集！！

昨年に続き『ヒヤリ・ハット体験』を募集します。安全は、何よりも最優先です。就業中及び就業途上に、身近で起きたヒヤリ・ハットした時の体験を募集します。

氏名・住所・地区を明記の上、10月30日までに事務局に提出してください。用紙は、自由です。応募者全員に、記念品を贈呈します。(平原正信・記)

## 互助会

### 『ゴルフ同好会』発足予定！！ 会員を募集します！

互助会で新同好会の募集がありましたので、ゴルフ同好会を申請します。ゴルフを楽しみながら健康維持や仲間と親睦を深めたいと思います。年間6回、年会費1,000円、近隣のコースを利用、プレー費自費で行います。申込問合せ、早川鉞幸(7159-8507)・加藤吉彦(7152-7217)

### 『グランドゴルフ同好会』

9月は天候に恵まれ、暑い日もありましたが、さわやかな秋空の下でプレーを楽しみました。会員の皆さんは、熱心に参加され取り組んでいるので技術も向上し、毎回好成績を挙げています。中でも7日は、18人全員がアンダーパーの活躍振りでした。また、28日は一部起伏のある難コースを取り入れましたが、ホールインワン14本、1位は76、2位は79という好成績でした。10月からは午後1時からのプレーです。(小池良男・記)

### 『パソコン同好会』

9月15日(火)コミュニティプラザで例会開催。

新入会員1名紹介(会員36名)と連絡・報告事項および9月会報の検討会後自由討論。

①DVD書き込み不可の事例(後日解決)②外部HD:バックアップ③ツイッター:ユーザー同士がつぶやきを共有できるWeb系の新サービス④Windows7の最新情報⑤エクセル文献

(PC21付録)紹介 他 自由な討論を行った。(赤木政雄・記)

### 『囲碁同好会』

9月27日(日)秋季囲碁大会をコミュニティプラザで開催しました。和気あいあいの中にも盤上厳しい鳥鷲の戦いも見られ盛会でした。A組は優勝松永三段・準優勝早川二段、B組は優勝仙波初段・準優勝高山初段でした。なお、10月の例会は10/25(日)、11月は11/23(月・祝)です。多数の皆さんの参加をお待ちしています。なお、入会希望者は会長笠間一雄(7155-5975)へ。(早川鉞幸・記)

### 『和紙京連鶴・製作講習会』のご案内

作ってみませんか、一枚の和紙(千代紙)で大小の繋がった鶴を作ります。こだわりの折り紙細工ですが、講師 勝丸淑子先生(印西市シルバー人材センター会員)懇切のご指導です。お正月の縁起の置物に絶好です。ご参加、お待ちしております。



日時:12月9日(水)シルバー人材センター2階 9:30から14:00

詳細は折込をご覧ください。

(小竹信子・記)

**安全は四方八方 目くばり気くばりから**

事務局だより

会員数：平成21年 9月30日現在

計	689	男性	566	女性	123
---	-----	----	-----	----	-----

## 10月の予定

日	曜	行事予定
15	木	「シルバー流山」発行・就業開拓推進PT
16	金	
17	土	学習教室・PC教室・
18	日	PC教室・事務局職員PC研修
19	月	入会登録説明会(南流山C)・グランドゴルフ
20	火	配分金支払日・PC同好会・
21	水	
22	木	学習教室
23	金	
24	土	学習教室・PC教室・庭木の手入れ講習会
25	日	PC教室・囲碁例会(コミプラ)
26	月	福祉会館等館長会議・俳句同好会・グランドゴルフ
27	火	
28	水	
29	木	学習教室・PC教室
30	金	
31	土	学習教室

## 11月の予定

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	グランドゴルフ
3	火	文化の日・流山市民まつり出展
4	水	事業運営推進委員会
5	木	学習教室
6	金	安全就業対策委員会
7	土	学習教室・PC教室
8	日	PC教室
9	月	入会登録説明会(初石C)・幹部会・理事会・広報編集(委)・グランドゴルフ
10	火	
11	水	
12	木	学習教室
13	金	
14	土	学習教室・PC教室・ゴミゼロ運動(下花輪)
15	日	PC教室・「シルバー流山」発行

- **訃報** 田口章氏(第6地区)には、去る平成21年6月逝去されました。ここに、ご冥福を祈り謹んでお知らせいたします。
- **新会員のご紹介(敬称略)** ○数字は地区名  
② 戸村章一 ⑤ 松沢 典・橋本友之 ⑦ 佐藤トキエ ⑧ 甲賀康夫・息 ふみ
- **就業情報**  
① 店舗清掃・(飲食店、3店舗 店前、窓拭き、フロア掃き等) ② スーパー品出し

**環境美化ボランティア(清掃)活動にご協力ください**

シルバー人材センターでは、市の環境美化「秋季ゴミゼロ運動」に連動して社会奉仕活動を実施いたします。

たくさんの会員の皆様の参加をお願いいたします。

日時； **11月14日(土) 午前9時から 約2時間** (小雨決行 雨天中止)

場所； クリーンセンター・下花輪福祉会館(ほっとプラザ下花輪)周辺地域の清掃

集合； 現地(福祉会館の駐車場あり)

(終了後ほっとプラザのお風呂で一汗流し、和室で休憩できます)

**編集後記**

人は、あふれるほどの物に囲まれて生活をしているのに、さらに他人が持っている物を欲しがります。心の隙間を埋めようとしているのかも知れません。でも、心の隙間を埋めるのは物ではなく、生かされていることに感謝し、他人を思いやる(心の満足)だということに気づき始めた人も少なくありません。

<編集委員>

小林富二男	小竹信子
石野目 進	浅野正勝
富田秀之	加藤吉彦
北村一郎	

**これ位と 思う気持ちが 事故招く**